

東京家政大学

ヒューマンライフ支援センター(Hulip)の取組

大学が積極的に場(施設)と人(教授、学生)を提供し、『地域が取り組む子育て支援』に貢献している取組事例を御紹介します。

東京家政大学 ヒューマンライフ支援センター(Hulip)は、創立より126年培ってきた衣食住、保育に関わる生活科学情報の発信所である大学を利用した新しい知的コミュニケーションの場として、広く地域社会や卒業生が活用できる施設として運営されています。運営委員10名、専門スタッフ8名が中心となり、学生ボランティアと一緒に事業展開しています。

Hulipの活動の一つである『すくすくサロン』は、「出会い・ふれ合い・学びあい・育てあい・思索・対話の場」をキーワードに東京家政大学が、大学の学びを生かした子育て支援を提案する、地域の「子育て広場」です。

●子育てを楽しむための『すくすくサロン』

東京家政大学の正門を入ると、左手に近代的な校舎が見えます。1号館2階に、『すくすくサロン』の会場があり、ベビーカーを押したり子供と手をつないだりして歩いてくる親子が次々と集まってきました。室内にある受付を済ませ名札シールを目立つ所に貼ると、子供達は思い思いの遊びを始めます。会場に待っているのは、担当の佐々木先生をはじめとするスタッフ3名、大学生ボランティア9名です。お母さん方はお子さんの様子を見守りながら、コミュニケーションの輪を広げていきます。この日、集まったのは2・3歳児の親子24組でした。そのうち、今日初めての方が2組です。

子供たちは、大学生のお姉さんと一緒に積み木をしたり、おもちゃで遊んだりしています。大学生ボランティアも床に座り、子供たちと視線を合わせるようにして優しく話しかけています。また、子供に手を引かれてあちこち部屋の中を移動する学生もいます。



大学生ボランティア

登録制で、現在400名登録。サロン開催日が決まると、メーリングリストを使って全員にお知らせを配信し募集します。

今日のスポットタイムには、栄養学科の学生が「ほうれん草とにんじんの二層蒸しケーキ」を作ってきてくれました。この日のために、学生が自ら発案したお菓子です。試作をして指導教授からアドバイスをもらい、再度作り直して合格したお菓子だけを皆さんにお出さるのです。次々に運ばれてくる色鮮やかなケーキを目にした子供たちは大喜びです。テーブルの周りにお母さんと一緒に座り、お行儀良く食べ始めます。お母さん達には、学生から手軽に野菜をとれるように工夫したおやつレシピが紹介され、食育の提案にもなっていました。おやつをほおぼる子供たちの表情が、たちまち笑顔に変わっていくのが印象的でした。

スポットタイム

サロンにいらした親子を対象に、大学生ボランティアが企画する30分程度のイベントタイム。生演奏や人形劇、料理教室、育児疲れ解消ストレッチなど、学生が自分の専門を生かして実施します。



子供たちはおやつを食べ終わると、また遊び始めます。サロン内にはおもちゃがたくさんあり、中には学生が授業で学んだ知識を生かして手作りしたものもあります。

身長や体重を測る機械が運びこまれてきました。『すくすくサロン』では、子供の身体測定がいつでもできるのです。「すくすく成長記録」

として、学生インタビューによる身体面・生活面での成長発達の過程が記録できるようになっています。さらに、保護者の方の要望に応じて、専門の先生による育児相談や食生活相談も受け付けています。



●ヒューマンライフ支援センター 居森智紗さんの話

『すくすくサロン』は月6回、0歳児、1歳児、2・3歳児と曜日を分け、10時から12時までの2時間、開催しています。子供たちと実際に触れ合う、大学生ボランティアも常時7~8名は参加しています。今年度、お越しいただいた親子さんは、一日あたり25組程になります。御近所のお友達同士が誘いあって来場いただいているケースが多いようです。口コミで広まり、これまでに800組の方に参加いただいています。また、一度お越しいただいた方には、学生がイラストを描いたダイレクトメールを毎月発送しています。

来場者の皆さんから、「もうちょっと、開いていると嬉しい。」という声をいただくのですが、なかなか実現できていません。でも、そのような声をいただくことは大変嬉しいことです。時間の延長や開催日の増設、土曜日サロンなど、実現できるように、努力していきたいと思っています。



●東京家政大学家政学部児童学科 佐々木聰子先生の話

毎日の生活を楽しむことができればいいですね。毎日の生活は、子供や親など家族全員で織り成していくものです。子育てを「子供のために」とだけ考えると、肩に力が入りすぎて親の負担になりますし、子供も息苦しくなります。子育ては生活の一部と考え、楽しくできるように『すくすくサロン』がサポートできればよいと思っています。



【連絡先】

東京家政大学 ヒューマンライフ支援センター (Hulip)

〒173-8602 東京都板橋区加賀一丁目18番1号

TEL 03-3961-5274 FAX 03-3961-5922

E-mail hulip@tokyo-kasei.ac.jp

URL <http://www.tokyo-kasei.ac.jp/hulip/>

